



2022年4月18日

各 位

会 社 名 東邦ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 有働 敦  
 (コード番号 8129 東証プライム市場)  
 問合せ先 取締役 経営管理本部長 兼  
 経営企画・IR 部長 河村 真  
 (電話 03-6838-2803)

## 2022年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年8月6日に公表いたしました2022年3月期(2021年4月1日~2022年3月31日)の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

## 記

1. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正  
 (2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,192,000	6,400	11,900	7,400	104.92
今回修正予想 (B)	1,265,000	12,100	17,700	12,800	181.48
増減額 (B-A)	73,000	5,700	5,800	5,400	
増減率(%)	6.1	89.1	48.7	73.0	
(ご参考)前期連結実績 (2021年3月期)	1,210,274	4,303	10,289	4,989	70.77

## 2. 修正の理由

2022年3月期の連結業績は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う受診抑制の影響が回復基調にあることに加え、下記の要因により想定を上回って推移いたしました。

- ① TBC ダイナベースの本格稼働による、取り扱い製品の拡大や、少人数でのオペレーションとノー検品やセンター直送便をはじめとするローコストで効率的な配送体制が寄与
- ② 顧客支援システムが順調に拡大し、当社グループの利益の底上げに大きく寄与
- ③ 当社グループの物流機能ならびに価格管理体制を製薬メーカー様から評価いただいたことにより、スペシャリティ医薬品等の製品の取り扱いが拡大
- ④ 治療薬、検査試薬・キット等の新型コロナウイルス関連製品の売上が大きく伸長
- ⑤ 政策保有株式の計画的縮減を推進し、当連結会計年度において14銘柄の全株式と1銘柄の株式の一部を売却したため、約27億円の投資有価証券売却益が発生

以上のことから、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益、1株当たり当期純利益のいずれも前回公表予想を大きく上回る見込みであります。この状況を踏まえ、2021年8月6日に公表いたしました2022年3月期の通期連結業績予想を修正いたします。

(注) 上記の連結業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上